

筑後川大学 2015 (市民向け公開講座) 参加費：無料 8~10月の予定

第7講 「筑後川流域の歴史・川と福岡のかかわり」

福岡出前講座

～2000年超の歴史が福岡と筑後川をつなぐ～

筑後川と福岡との深いかかわりとは？

●日時：2015年10月17日(土) 12:30～13:50

●講師：羽田史郎氏(筑後川まるごと博物館歴史部会長)

●会場：福岡天神エルガーラオフィス 6階(久留米大学福岡サテライト)

〒810-0001 福岡市中央区天神 1-4-2 エルガーラオフィス 6階 601-602号室

TEL：092-737-3111(ビル南側の国道道路側に入口があります。右下図参照→)

●東アジアの玄関口として、九州一の都市として発展を続ける福岡市。

一方、九州一の大河と平野を抱える筑後川流域。どちらも2000年以上の歴史の中で連携しながら発展し、今に至っています。これまでの歴史を振り返りながら、これからのことも考えてみます。

●福岡出前講座・協力：特定非営利活動法人 はかた夢松原の会
(公財)九州経済調査協会 BIZCOLI

★筑後川大学 8~9月の予定(参加費は無料) 毎月1回実施中！

第5講 「久留米・合川周辺の水と地形と生活の歴史」

●日時：2015年8月21日(金) 18:30～20:00

●講師：篠倉大樹氏(久留米大学比較文化研究所研究員)

●会場：筑後川防災施設くるめウス

〒839-0865 久留米市新合川 1-1-3 (百年公園北側、ゆめタウン西側)

(問い合わせ) TEL：0942-45-5042 FAX：0942-45-5043

第6講 「有馬藩・久留米城下町の成り立ちと筑後川の関わり」

●日時：2015年9月11日(金) 18:30～20:00

●講師：水原道隆氏(久留米市文化財保護課)

●会場：筑後川防災施設くるめウス TEL：0942-45-5042



300万人の命の水
筑後川



●10/17は①のオフィス入口よりお入り下さい

筑後川大学受講生募集！

あなたも筑後川のものしり博士になりませんか！

今年度テーマ：[筑後川が育んだ流域の歴史] どなたでも自由に学べます！

●「筑後川防災施設くるめウス」において毎月1回「筑後川大学2015」を開講しています。この講座は9年目となり、一般市民の方々を対象として、筑後川の魅力を伝えるとともに地域や川への関心を深め、流域の環境について考えていただくきっかけとなることを目的としています。あなたが知らない筑後川の再発見があるかも？

●希望者は独自の学芸員認定を受けることで、筑後川まるごと博物館の活動に参加できます。詳細は案内します。

●年間の講座予定は筑後川防災施設くるめウスで配布中。インターネット「筑後川川の駅」<http://kawanoeki.net/> で公開。

○講座運営：筑後川まるごと博物館運営委員会 〒839-0863 福岡県久留米市国分町 1986-4-202 TEL&FAX：(0942) 21-9311

Eメール：ppnpf822@yahoo.co.jp ホームページ：<http://ccrn.jp/> <http://blog.ccrn.jp/> blog 筑後川新聞 <http://news.ccrn.jp/>

○主催：筑後川まるごと博物館運営委員会、一般社団法人北部九州河川利用協会・後援：国土交通省 筑後川河川事務所

●この申込書を右の送付先へ送ってください

●FAX 送信先→ 0942-45-5043 くるめウスまで

右の講座に参加します。1. 8月21日 2. 9月11日 3. 10月17日(福岡) ←(希望の所に○印をつけて下さい)

お名前：

住所：〒

所属：

TEL：

FAX：

Eメール：

※連絡先を記入していただければ今後の案内を差し上げます。